




令和6年度 児童発達 個別療育プログラム		
療育時間	9:15~10:15(60分) 10:30~11:30(60分)	
支援の方針	就園後や就学後の集団生活への適応を目指して、行動分析を行い、好ましい行動(課題に取り組む・指示されたことができる)で希望する結果(ほめられる・好きなことができるなど)が得られるように促す。できることが増えると共に、言葉による意思表示やコミュニケーションスキルの向上、こだわり行動を減少させる変化への対応力の獲得などを目指す。	
プログラム	具体的な内容	支援内容(5領域)
個別課題	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントや検査結果に基づいた認知課題や手先の操作課題    	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムや生活習慣の形成 ・姿勢と運動・動作の向上 ・認知の発達と行動の習得 ・言語の形成と活用 ・言語の受容及び表出 ・他者との関わり(人間関係)の形成 ・自己の理解と行動の調整    
家族支援		
<p>障がい特性に配慮し、安心して成長を見守れる日々が送れるよう、ご家族の思いに寄り添います。ご家族の障がい受容のペースに合わせて、十分な配慮を行い、発達上の課題について気づきを促し、支援計画を提案します。年2回のペアレントトレーニングを企画し、希望者を募集、実施しております。</p>		
移行支援		
<p>子どもの発達状況や家族の意向をアセスメントし、地域の同年代の子どもたちとの仲間作りを目指します。可能な限り、地域の保育、教育等の支援を受けられるように、支援内容等の共有や支援方法の伝達などを行い、支援体制の構築を行っていきます。</p>		
地域支援・地域連携		
<p>地域社会への参加・インクルージョンを推進するため、保育所等の子育て支援機関等の関係機関との連携を進め、地域全体の子育て支援力を高めるネットワークの構築に努めます。また地域の医療機関・子育て支援センターなどの情報提供を行っていきます。地域の園や学校の先生、事業所の支援者、ご家族の為に研修会を企画・実施しております。</p>		
職員の質の向上		
<p>事業所の提供する支援の質を確保するため、ABC行動分析を用いて、支援場面の振り返りをするなど事業所内研修を実施したり、外部研修への派遣、個々の支援スキルアップに関連した資格取得など、職員の質の向上に努めます。</p>		
主な行事		
<p>学期末(7月・12月・3月)のお楽しみ会 保護者の茶話会(6月) てとてと「親と支援者の研修会」(7月・3月)</p> 